

事業所における自己評価結果（公表）

公表:令和 7年 4月 15日

事業所名 むつみチルドレン

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切である	6				
	②	職員の配置数は適切である	5	1			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされている	6				
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル （目標設定と振り返り）に、広く職員が参画 している	2	2	2	ミーティングで 周知、検討して いる	組織的な取り組みを検 討する
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を 把握し、業務改善につなげている	2	3	1		今後集計結果等の検 討を行う
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開している		4	2		これから公開していく
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげている		4	2		今後検討する
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会 を確保している	1	2	3	法人で連携し ている	全員が集まる機会が 少なく、方法を検討す る
適切 な 支 援 の 提 供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、 放課後等デイサービス計画を作成している	6				
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準 化されたアセスメントツールを使用している	6				
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	2	3	1		
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いる	6				
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援している	4	1	1		
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動 を適宜組み合わせて放課後等デイサービス 計画を作成している	6				
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われた支援の内容や役割分担に ついて確認している	5	1			
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、 その日行われた支援の振り返りを行い、 気付いた点等を共有している	1	2	3		振り返りの機会を検 討する
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを 徹底し、支援の検証・改善につなげている	3	1	2		記録の方法について 検証していく
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等 デイサービス計画の見直しの必要性を判断 している	5		1		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者との 連携	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ て支援を行っている	4	1	1		
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最も ふさわしい者が参画している	2	3	1	会議が少ない	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定 等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、 連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時 の連絡）を適切に行っている	3	2	1	送迎時に確認 している	保護者を通じて連絡調 整も進めていく
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合 は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	1	4	1	利用者なし	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、 認定こども園、児童発達支援事業所等との 間で情報共有と相互理解に努めている	1	3	2	保護者より情 報提供	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所 から障害福祉サービス事業所等へ移行する 場合、それまでの支援内容等の情報を提供 する等している	1	4	1	現在なし	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援 センター等の専門機関と連携し、助言や研修 を受けている	1	2	3		関係機関を把握し、連 携の方法を検討する
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害 のない子どもと活動する機会がある		1	5	現在なし	交流の機会を検討して いく
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に 参加している	1	1	4		
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理解 を持っている	6				
保護者への説明 責任等	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、 保護者に対してペアレント・トレーニング等の 支援を行っている	1	3	2	理学療法士の 指導を行って いる	
	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っている	5	1			
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に 適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	3	2	1	LINEなどで随 時対応してい る	
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を 開催する等により、保護者同士の連携を支援 している		2	4	現在なし	集まる機会を検討する
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の 体制を整備するとともに、子どもや保護者に 周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に 対応している	5	1			
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信している	1	2	3		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	③⑤	個人情報に十分注意している	6				
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や 情報伝達のための配慮をしている	6				
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域 に開かれた事業運営を図っている		2	4	近隣の中学生 に施設を解放	
非常時 等の 対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染 症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に 周知している	4	1	1		
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、 救出その他必要な訓練を行っている	5	1			
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確 保する等、適切な対応をしている	2	2	2		
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うか について、組織的に決定し、子どもや保護者に 事前に十分に説明し了解を得た上で、放課 後等デイサービス計画に記載している	3	2	1		
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の 指示書に基づく対応がされている	4		2	アセスメントで 把握	指示書を依頼していく ことを検討する
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で 共有している	2	2	2		

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。